

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川体育館・中央公民館
	所在地	東京都あきる野市二宮 6 8 3 番地
	所管課	生涯学習スポーツ課スポーツ推進係
指定管理者	名 称	あきる野市体育・文化施設運営事業体
	所在地	東京都台東区台東 1-27-1
	業務内容	①体育施設・公民館施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 ②体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 ③体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 ④その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		http://www.tama-spo.com/akigawa/index.html
指 定 期 間		平成 2 5 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
開館等日数 (日)	306	312			
利用者 (来客者) 数 (人)	242,910	228,295			
前年度比 (人)	△	△14,615			
前年度比 (%)	△	94.0			
利用料金 (売上) 合計 (千円)	10,872	13,809			
前年度比 (千円)	△	2,937			
前年度比 (%)	△	127.0			

※平成 2 4 年度は、市の直営時の数値である。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項 目		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
収 入	指定管理料	—	44,200			
	使用料収入 (売上)	—	13,809			
	自主事業収入	—	5,702			
	その他の収入	—	0			
	計	—	63,711			
支 出	人件費	—	23,334			
	維持管理経費	—	39,142			
	自主事業関係経費	—	4,745			
	その他の支出	—	0			
	計	—	67,221			
収支 (収入－支出)		—	△3,509			

※平成 2 4 年度は、市の直営である。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
① Webにて随時、お問合せを受けております。回答はメール及び電話にて実施しております。 ② 1階にご意見BOXを設置しております。ご意見やご要望には適宜速やかな対応を心掛けております。 ③ 団体貸切の利用者には、使用終了後に使用状況報告書を提出頂き、各部屋ごとの状況把握を行っております。 ④ 担当課と連携を取りながら、施設の問題改善に取り組んでおります。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
要望—体育館個人利用の受付方法を見直してほしい。 対応—受付方法の簡素化を図りました。 要望—体育館に貸出用の室内シューズが有ると良い。 対応—レンタルシューズを用意しました。 要望—体育館で使用するエクササイズマットの劣化が目立つので改善してほしい 対応—新規で一部購入しました。残りは団体の方と協力して補修を行う予定です。 要望—駐車場内の歩行者通路に車が停車すると危ない 対応—歩行者通路にカラーコーンを設置しました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
① 4月より体育館の受付窓口を中心に耳のシンボルマーク（耳マーク）を設置しました。要望に応じて筆談での対応を行っております。 ② 4月より体育館第2トレーニング室にトレーナーを毎日配置し、初心者にも利用しやすい環境を整えております。 ③ 健康的なスポーツ活動支援を目的として、4月より体育館にてスポーツ用品の販売及びレンタルを始めました。 ④ 運動後のリフレッシュや疲労の回復・リラクゼーションの場として、体育館1Fロビーに5月よりコイン式マッサージ機を設置しました。 ⑤ 体育館第2トレーニング室をより快適な環境で利用して頂くため、6月にマシンを全て入替えました。また、3月よりサービスプログラムを実施しております。 ⑥ 熱中症予防及び電気使用量削減のため、7月より体育館及び公民館に業務用の扇風機を数台設置しました。 ⑦ 利用機会拡大のため、体育館・公民館ともに9月より第2・4・5の火曜日を通常に開館し開館日を増やしました。 ⑧ 10月に体育館の簡易的なパンフレットを作成しました。 ⑨ 公民館の印刷機を使用する方を対象に、3月よりコピー用紙の販売を始めました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
① 電気使用量—水銀灯を中心とした体育館内の半灯、体育館・公民館の未使用場所の消灯を行っております。業務用扇風機の設置等を行い節電に努めましたが、9月より開館日数を増やしたため冷暖房の使用時間が増え、総じて使用量は若干増加しました。 ② 重油使用料—主に公民館で冬期に使用します。電気と同様に開館日数の増加が使用時間の増加に繋がります。しかし、スタッフが運転時間を適宜調整し、ほぼ前年同様の使用料に抑えることができました。 ③ 水道使用量—漏水が発生したため一時的に使用量は増加しましたが、元々の施設の性質上、前年に比べ使用量に大きな変動は有りませんでした。

6 指定管理者による総合評価

<p>利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価</p> <p>利用状況では、今年度の総利用者が 228,295 人となり、前年に比べ 14,615 人の減少となりました。体育館の個人は増加、団体は減少、公民館は増加しました。減少の大きな要因として、9 月の国体に伴う臨時休館、11 月の防災訓練に伴う臨時休館、2 月の大雪に伴う影響が挙げられます。増加の要因として、体育館の個人は自主事業教室との相乗効果があり、公民館は新規団体が増えて一日あたりの利用件数が増加しました。</p> <p>収支状況では、収入面で特に自主事業収入が目標を下回ってしまいました。施設の PR 及び教室事業の充実度を向上させ、収入の増加に努めて参ります。支出面は各項目を計画値内に抑えることができました。今後も節電を中心とした省エネ及び業務のマルチジョブ化を継続していきたいと考えています。総括として、利用者が安心・安全に利用できる快適な施設運営を心掛けた結果、1 年間大きな事故も無かったことです。</p> <p>平成 26 年度の課題は、平成 25 年度に比べて利用者数の増加、収支状況の改善を行うと共に、計画に対する達成率の向上を目指した運営を展開していきたいと考えています。</p>

7 所管課による総合評価（太枠に S～B の 3 段階で評価を記入）

<p>市民サービスの向上</p> <p>障がい者への筆談対応、トレーニングマシンの全て新しく入替え、トレーニング室へのトレーナーの常日配置や開館日の拡大などスポーツを行う積極的な環境づくりの対応については、評価いたします。今後も市民のニーズにあわせた市民サービスに努めてください。</p>		
<p>経費削減の取組</p> <p>開館日の拡大により、光熱水費が増加するところ、最小限に抑えるなど節減を徹底し、対応されました。今後も、節減を徹底し努力を続けてください。</p>		
<p>業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価</p> <p>収支では、初年度での初期投資等や自主事業の実施が半分程度の実施となったため、マイナスの決算となっていますが、次年度では、自主事業について年間を通して開催し、収入の増加に努めるとともに、市民へのサービスレベルを低下させることのないよう、今後も、スポーツを行える環境整備や光熱水費の節減などを続けてください。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 10px;">総合評価</td> <td style="padding: 10px; background-color: #d9ead3; text-align: center; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">B</td> </tr> </table>	総合評価	B
総合評価	B	

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。